







ます。 新年あけましておめでとうござい

よりお慶び申し上げます。 しい新年を迎えられましたことと心 組合員の皆様にはご健勝にて輝か

府による「緊急事態宣言」や「まん 延防止等重点措置」が発令されまし コロナウイルスが未だ終息せず、政 昨年は、一昨年より拡大した新型

ますが、 農継続や農産物の需要減少など厳し い状況が続いております。 ワクチン接種も進んできてはおり 依然としてコロナ禍での営

よる干ばつ等により、作物にとって は生育に大きな影響が出たものがあ いたものの、長期間の猛暑や少雨に 先は天候に恵まれ、順調に推移して 昨年の東旭川農業については、春

> 米の消費が低迷し、米価が下がった 照時間により、生育が良好に推移し、 りました。 年ではありませんでした。 ことにより素直に喜ぶことのできる 作となりましたが、コロナ禍により た。作況指数は108の「良」と豊 無事収穫時期を迎える事が出来まし このような中、水稲につきまして 春先より平年を上回る気温・日

収穫量となりましたが、春まき小 っては高温による生育不良がありま は、気候に恵まれ豊作となりました。 量が減少致しました。そばについて 麦・大豆などは高温・少雨により収 に恵まれ、秋まき小麦は平年以上の したが、全体としては販売計画を達 畑作については、春先よりの好天 野菜・花きについては、 作物によ

> が制約されており、ご迷惑をお掛け り、組合員の皆様と対面での会議等 ナウイルスが終息しないことによ 成することが出来ました。 しております。 当JAにおきましては、新型コロ

ございます。 様々な課題を解決してまいる所存で 発展のために、組合員の皆様と共に いつつ、東旭川農業・JAの更なる この感染症の一日も早い終息を願

ただきます。 新年にあたってのご挨拶とさせてい 年となりますようご祈念申し上げ、 におかれましては、ご健勝で豊穣の 結びになりますが、組合員の皆様





ある地域社会』の達成」という将来 創る『力強い農業』と『豊かな魅力



協同組合運動の原点である「対話」 ことが重要となります。 となってしっかりと取り組んでいく をJA運営に取り込んでいくことが と改善をくり返すことで、変化の波 を通じて、 環境に適応していくには、改めて、 が急激に変化しており、このような 事業環境への対応など、北海道農業、 をはじめとしたJA経営を取り巻く SDGsへの貢献、信用・共済事業 必要であり、組合員・役職員が一丸 JAグループ北海道を取り巻く環境 コロナ禍やデジタル化への対応 実践方策を設定し、実践

挨拶と致します。 ご健勝をご祈念申し上げ、 が豊穣の年となること、新型コロナ 花が伸びようとする状態を表してい 十二支の「寅」にも壬と同様で、草 誕生を宿す意味を表します。 すという意味を持っており、生命の です。十干の「壬」は陽気を下に宿 ウイルスの1日も早い終息と皆様の ます。この謂われにあやかり、本年 結びになりますが、本年は壬寅年 一方、

部の地域や作物によっては、

生育が

ってまいります。

昨年は第30回のJA北海道大会を

作を確保することができました。 大変、心配されたものの、概ね平年

開催し、

「北海道550万人と共に

間の猛暑や少雨による干ばつ、また、

9月に発生した雹や大雨により、

海道としてしっかりとその対応を図 全国連とも連携し、JAグループ北 題となっておりますので、北海道、 り、農作業の人材確保にも大きな課

春先は天候に恵まれ順調に推移した

昨年の本道農業につきましては、

あります。

めて敬意と感謝を申し上げる次第で 力をされていることに対しても、改 の発展に向け、日頃より多大なご尽

た、

国産・道産農畜産物の需要喚

起・消費拡大を図るとともに、外国

人技能実習生の入国にも影響があ

響が出ています。

今後は作物ごとの実態を踏まえ

響により、

各作物の消費に大きな影

ものの、7月~8月にかけての長期

年

2

代表理事組合長 畑 Щ 義 裕

筆 頭 理 事 横 尾 政 博

理 事 坂 井 英 樹

請 Ш 幹 恭

(金融共済課長)信用担当理事 吉 田 明

佐

藤

絢

也

(営農販売課長) 事 吉 原 寿 __

表 事 藤 正 司

代

監

紺

勤

事 関 根 和 子

常

荒 内 孝 文

監

事



けず、日々営農に更に邁進されてお

野においても例外ではなく各種イベ 変化した1年でありました。農業分 長期化し、今までの日常とは大きく

ントの自粛、外食の需要減少等の影

コロナ禍にあってもその苦境にも負

組合員並びに役職員の皆様には、

新年あけましておめでとうござい

き、新型コロナウイルスとの戦いが

しかしながら、一昨年から引き続

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長

小野寺

俊

幸

られることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会

3



ます。 新年あけましておめでとうござい

じます。 で輝かしい初春をお迎えのことと存 組合員の皆様には、新たな気持ち

を申し上げます。 と温かいご支援を賜り、心から感謝 ターの活動全般にわたり深いご理解 また、皆様には平素から普及セン

月1日となり、 温については、この間総じて平年並 照不足も重なって、転作作物のは種 みに経過したことにより、水稲の苗 に遅れが見られました。しかし、 月下旬からの降雨と、5月下旬の日 に比べ4日早く始まりましたが、4 えました。融雪後、耕起作業は平年 昨年の作柄などを振り返ります 融雪期は平年と比べ8日早い4 比較的温暖な春を迎 気

> となった次第です。 や、施設野菜の生育は順調に推移し、 これらの作物については好調な出足

の年となりました。 まで続き、旭川では観測史上1位の 上旬に若干緩んだものの、8月上旬 なかったことです。この傾向は1月 に高めに推移し、降水量は極めて少 も27日と記録を更新した高温・少雨 36.2℃、30℃以上の連続真夏日 たのは、6月以降、気温・日照とも 本年の気象について特徴的であっ

配されていた青米、白未熟粒はそれ 見られました。水稲については、心 生育は徐々に高温・少雨の影響を受 落ち等により減収となり、施設野菜 け、そばや豆類では開花の遅れや花 でも着果・着色不良や草勢の低下が こうした気象経過から、 各作物の

> ては、 件や病害虫の発生に対応したきめ細 指数108の「良」となりました のと、改めて敬意を表するところで やかな栽培管理が結果に繋がったも とはならなかったことは、 に平年並みではないものの、「凶作」 各転作作物、園芸作物ともに最終的 ほど多くなかったものの、胴割粒に あります。 たと思われます。皆様におかれまし ついては「ななつぼし」を中心に多 い気象条件下においては幸いであっ い結果となりましたが、作柄は作況 気象変動が大きい中、その条 災害に近

種々あり、 広範な視点で対策を考えざるを得な ザ等家畜悪性伝染病の蔓延や、近年、 す。また、高病原性鳥インフルエン 格に影響を及ぼしているところで 期化する中、農作物の需要減少や価 道内で新たに確認される土壌病害も い状況にあります。 新型コロナウイルス感染拡大が長 人と物の流れには、 より

能な生産基盤を確立できるものと考 とで、この難局を乗り越え、持続可 位性や潜在力を最大限に活用するこ ではありますが、上川地域農業の優 今後、先行きが予想できない状況

賜りますよう宜しくお願い申し上げ 生産振興と地域振興を支援してまい 的確に捉え、組合員の皆様及び関係 りますので、皆様の一層のご協力を 機関の方々と一体となり、共に考え、 普及センターも、国内外の情勢を

念申し上げ、年頭のご挨拶といたし 望に満ちた良き年となり、 穣の年となりますことを心よりご祈 本年が皆様にとりまして健康で希 また、豊

北海道上川総合振興局 賀

上川農業改良普及センタ 長 木 康

長 藤 登

查 (畑作) 原 啓 介

主

地域第四係長

春

光

専門普及指導員 門 主 任 古 太 郎 薫

専

新年のご挨拶 青年部 部長 小 竹 茂

新年あけましておめでとうござい

青年部活動にご理解、ご協力を賜り まして厚くお礼を申し上げます。 組合員の皆様をはじめ、各関係機 JA役職員の皆様には日頃より 昨年を振り返りますと、一

まったら・・・」と思うと中々行動を 感染者も大分減ってきたのですが、 緊急事態宣言によってそれも中止と 弄された一年になりました。青年部 「もし新型コロナウイルスが出てし 続けての活動自粛という形になって 体はあったのですが、妙に間の悪い のみで、コロナ禍に対応した企画自 活動も4月に一度全体会議を開いた 昨年に続き新型コロナウイルスに翻 しまいました。ワクチン接種が進み 結局何もできないまま、二年

膏

年

部

茂

起こすことも出来ず、 をしました。 歯がゆい思い

動が満足にできていればこの鬱憤も 少しは払拭することができたかもし 年であったと思います。青年部の活 切り取っても良い所が見当たらない 需給悪化に加えての豊作で、どこを ベーションを保つのに苦労しまし れませんが、日々下がり続けるモチ の影響を受け、米は在庫過多による 農業においてもなかなか厳しい年 畑作物、青果物は干ばつと酷暑

では、 動の目玉に出来ないだろうか?地元 の企業を視察し、加えて青年部とし ねた "石焼き芋"を新たな青年部活 ある東旭川産サツマイモのPRも兼 今後の青年部について、役員会等 例えば、作付けが拡大しつつ

会

副

部

剛

ています。 にではありますが活動再開に向かっ 等の意見、アイデアが出始め、徐々 て何かできることは無いだろうか?

新年にあたってのご挨拶とさせてい 晴らしい年であることをご祈念し、 って多くの稔りと果実をもたらす素 ただきます。 結びになりますが本年が皆様にと

東旭川農協地域営農活性JA東旭川担い手育品 JA東旭川担い手育成総合支援協議会東旭川農協地域農業再生協議会

副 会 長 長 檜 Щ

吉吉佐請坂横 政 博

吉小山三市高外鈴 竹本浦田倉山木原田藤川井尾 一昭康敏伸弘初寿一絢幹英

山原西岡 文子司実隆一京茂一宏行淳美彦一明也恭樹

監

涼

介

宏

孝和正

6

4



新年のご挨拶

6

年金友の会

会長

遠

藤

正

雄

新年あけましておめでとうござい

部活動にご理解とご協力をいただ 組合員の皆様には、日頃より女性 感謝申し上げます。

旭川女性部だより」を発行し書面で そのような中、南5丁目での花壇づ 出かける事が出来なくなりました。 拡大の中、 の交流を行いました。 の活動自粛となり、自由に話したり くりや、部員からの情報を集めた「東 昨年は、 新型コロナウイルス感染 人と人との交流、各分野

張る所存でございます。 来る事を期待し、部員一同精一杯頑 制緩和が進み、普段通りの活動が出 今年は、新型コロナウイルスの規

拶とさせていただきます。 ご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨 最後になりますが皆様のご健康と



女 性 部

部 長 吉 岡 京

副 部 長 牧 恵 子

会 計 書 記 田 村 裕美子

大橋 美智子

監

理

椎名

ゆか

ŋ



年をお迎えの事と心よりお慶び申し

皆様におかれましては健やかに新

ます。

新年あけましておめでとうござい

賜り厚くお礼申し上げます。 会活動に多大なるご理解とご協力を 上げます。また、日頃より年金友の

を休止している状況にあります。 を最優先とさせていただき、各行事 大防止の観点から、会員皆様の健康 いては、新型コロナウイルス感染拡 昨年の年金友の会活動にお

持ち、活動再開時には会員の皆様方 ります。しかし、新しい年に希望を 動再開には期間を要すると感じてお 未だ予断を許さない状況が続き、活 に楽しんでいただけるよう催しを企 しが見えてきたように思えますが 一昨年と比較しますと終息への兆

> 画してまいりますので、今後とも変 わらぬご支援をよろしくお願い申し

とご多幸をお祈り申し上げ、新年の ご挨拶とさせていただきます。 最後になりますが、皆様のご健康

〈年金友の会〉

副 会 会 良

坂

三浦 杉 Щ サチ子 幸 子

理

|||滝 健

 \equiv

木

新年のご挨拶 稲作協議会 会長 Ξ 浦 康 宏

新年明けましておめでとうござい

ただき厚くお礼申し上げます。 作協議会の活動にご理解、ご協力い 皆様方に於かれましては日頃の稲

雪解けはとても早かったものの、春 ロナウイルスにより活動が制限さ 一年となりました。 そのような中、農作業については、 会員の皆様方との交流が難しい 昨年に於きましても新型コ

作業等にはご苦労された事と思いま は天候不順傾向で、育苗作業、耕起 を受けたところでありますが、例年 に見舞われ、 その後は経験の無い猛暑、干ばつ 一部では水不足の影響

> 果となりました。 約1万俵多い9万6千俵を超える結 た。作況指数は108の「良」と豊 JAへの出荷は昨年より

体の低タンパク米比率は約3割とな パクの低い年となりました。 り胴割粒は多めでしたが総じてタン ゆめぴりかの基準品は約8割、全

落し、在庫が積み上がっている上、 対策により飼料用米に振り替えてい ている深刻な事態であると思いま 豊作となり、更に余剰が膨らんでき ロナ禍での需要低迷により米価が下 ただいたところではありますが、コ 作付前には政府による緊急深掘り

か不明確であり、作付指標面積はか なり減りますが、それ以上に作付意 本年もコロナ禍の影響がどうなる

よりもかなり早く収穫作業が始ま

好天にも恵まれ順調に進みまし

賀 年

が戻る事を祈るばかりです。

欲の低下が心配される所です。

コロナ禍が収まり平常の経済活動

〈稲作協議会〉

う努力していく所存です。

最後に本年を災害も無く豊穣の秋

しながら皆様の所得向上に繋がるよ

今後ともJA及び関係機関と協力

会 長 \equiv 浦 康 宏

副 会 長 斎 藤 雅 紀

年のご挨拶と致します。

方のご健勝とご活躍をお祈りして新 を迎えられる事を祈念しつつ、皆様

会 計 荒 内 孝 文

事 高 伯

理

 \equiv 橋 泰 文

大 津 智 章

鹿 剛

大

佐 絢 也 監

事

大

江

健



います。 をお迎えのこととお慶び申し上げ 新年あけましておめでとうござ 皆様には、輝かしい新年

ます

厚くお礼申し上げます。 なか行えない中、 で協議会運営をさせていただきま 協議会の役員改選になり、新体制 禍の中、 動に多大なるご理解ご協力を賜り 止のため、 した。新型コロナウイルス感染防 昨年を振り返りますと、 総会を開催できないまま 会議や研修会等がなか 畑作協議会の活 コロナ

り平年並みの結果となりました。 関しては、 ばつの影響を受け、春小麦、大豆 に関しては減収、秋小麦とそばに 近年、 又 昨年は、高温少雨による干 異常気象による不安定な 皆様の管理の努力もあ

> たくお願い申し上げます。 と思いますので、ご協力いただき 供できるように準備していきたい 質生産に向けた具体的な情報を提 術の共有に力を入れ、収量増、高品 あります。協議会として今後、技 上を考えなければいけない時代に りますが、各作物の収量、品質の向 自然環境が続いている状況ではあ

まることを願っております。 を送っていますが、 感染防止に努めながら不安な生活 の見通しが未だ見えない状況の中、 新型コロナウイルス感染症終息 一日も早く収

て努める所存です。 生産向上に会員一同の総意をもつ 下でも、消費者に対し「安全・安心」 な農産物を提供するべく、農業の 私たち生産者はこのような状況

> せていただきます。 祈念申し上げ、新年のご挨拶とさ 豊穣の秋を迎えられますことをご 本年も皆様が健康でご活躍され、

> > 8

謹

会 孝 文

副 会 長 \equiv 寛

実

書 記 会 計 三 文

誠

理

尚

茂

監

新年のご挨拶 旭川青果物生産出荷協議会東旭川支部 会長

また、協議会活動にご支援ご協力を ます。皆様におかれましては輝かし 賜り厚くお礼申し上げます。 い新年を迎えられましたことと存じ 新年あけましておめでとうござい 心よりお慶び申し上げます。

進み、 たが、 地区では373棟、東旭川でも13棟 で27日間連続での30度越えの高温 でしたが、7月13日から8月8日ま から6月までは作物の生育も順調に 心よりお見舞い申し上げます。4月 のハウス倒壊被害が出てしまいまし 大変にご苦労されたことと思いま イルスの影響が続き、会員の皆様も 一昨年そして昨年と新型コロナウ 被害にあわれた会員の皆様には 昨年は雪解けは順調に進みまし 3月に入り大雪と吹雪で上川 秋を楽しみにしていたところ

> 収入減少となりました。 目で前年実績を割り込む結果となり 思います。更に価格もほとんどの品 スへの通水作業も大変な労力とな まいました。また、その間の各ハウ 体の休まる暇もなかったことと 着果不良、生育不良等が出てし 各作物への影響が大きく、段飛

がなく、 か。 況ではありますが、会員の皆様には 地球温暖化がますます懸念される状 に頑張っていこうではありません お体には十分注意され、農作業事故 本年も異常気象が予想されます。 出来秋の目標に向かって共

動も制限され、今までは当たり前の 農業者も生活スタイルそして部会活 心配されます。コロナ禍の中、 又、新型コロナウイルスの影響も 私達

> ましょう。 終息を願うばかりです。予防対策の らない、うつさないを徹底していき 手洗いそしてマスクの使用で、うつ 来ない日々が続いていました。早い ようにできたことが出来ず交流が出

ます。 様のご協力とご多幸をお祈り申し上 最後になりますが、今年も会員皆 新年のご挨拶とさせていただき



旭川青果物生産出荷協議会 東旭川支部

卜会 マ -部 会 長 長 Щ 本 昭

会 長 守 屋 大 輔

副

ミニトマトヤ -部会 長・計 古 屋 新

ね理

ぎ

部

会

長事

鎌

田

弘

信

ピー -マン部会長 高 橋 郎

しとう部会長 小 原 隆

チンゲン菜部会長 工 藤 慎 吾

花 き 部ヶ 会 長 長谷川 雅浩

ほうれん草部会長 佐 々木 孝 H

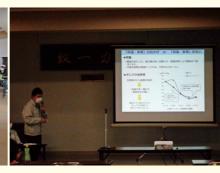
白監 か ぶ 部 会 長事 鈴 木 英 義

9

稲作協議会

12月14日、生産者27名参加のもと、水稲栽培講習会が開催されました。 上川農業改良普及センター 古川普及員より令和3年度の水稲生育と 反省点について説明をいただき、次年度の取組のひとつとして、作業負 担の低減、コスト縮減に向けた直播栽培の基本について説明いただきま した。また今年度の酷暑など、変わりゆく気候に対応していく為に、水 管理など基本的な栽培技術の確認を行い、その後は農薬メーカーより水 田除草剤の基礎的な使用方法と新剤の紹介など、次年度の高品質米生産 へ向け、参加された生産者全員真剣な面持ちで受講されておりました。





青年部の皆さん、おめでとうございます!

「動画で発信!農の魅力コンテスト」 優秀賞 受賞!

青年部が作成した動画が「令和3年度 動画で発信!農の魅力コンテスト」農村風景部門の優秀賞 を受賞しました!

このコンテストは、北海道農協青年部協議会とJA北海道女性協議会が農業農村の果たす役割や魅力 を農業関係者や消費者の皆様に理解・共感していただくことを目的に毎年実施しており、当JA青年部 の作成した動画は、「農村風景賞」(とくに農村のいろいろな顔が見える動画)の優秀賞を受賞致しました。 受賞した動画は下記QRコードよりご覧ください。





影響で、 今までに無いくらい作物の管理が難 させられる年でした うに活動すれば良いのか非常に考え された中で何ができるのか、どのよ ございます。新型コロナウイルスの 兵村の里に出荷いただきありがとう か。そのような中、 価格が下がり、更に夏の高温が続き 響による、 りお慶び申し上げます。 く新年を迎えられましたこと、 しい年になったのではないでしょう 今年はより一層の充実を図り、 昨年は、 皆様におかれましては、 協議会の活動が大幅に制限 消費の低迷により作物の 新型コロナウイルスの影 会員の皆様には つつがな 心よ

ますので、ご支援、ご協力をお願い じられます。今年も地産地消を基本 定出来るので、 に会員一同活動していきたいと思い て作った作物を自分で販売価格を設 も直ぐに実感でき、皆様が丹精込め とてもやりがいを感

新年あけましておめでとうござい

新年のご挨拶

兵村の里運営協議会

会長

木

英

義

康とご多幸をお祈りいたしまして、 新年のご挨拶と致します。 最後になりましたが、皆様のご健

長 長 運営協議会〉 玉佐赤森鈴 臺 藤 羽 大雄豊智志英 輔司子史穂義

会

숲

〈兵村の里

理 会

ます。特に営農をされている皆様に度」に関する説明会を予定しており 和3年度の申告時期を迎え、会員の税務申告を行いました。これから令 経営状況を確認する上でも重要な作 が、農産物の価格が低迷している中、 得計算にお忙しいことと存じます 皆様におかれましては昨年の農業所 会としては4年目を迎え428戸の から始まる消費税の 業でありますので、 今年度につきま 令和5年

とって重要な説明会となりますの 特に営農をされている皆様に 「インボイス制

います。兵村の里の野菜・花は小面客様のニーズに応えていきたいと思

積でも出荷できます。

消費者の反応

申し上げます。 心よりお慶び申し上げます なるご理解、 4年の輝かし 組合員の皆様にはつつがなく ·税対策協議会の活動に多大 ご協力を賜り厚くお礼 すし上げます。まて、い新年をお迎えの事と また、

に関する業務について、を振り返りますと、農業 さて、 昨年の税対策協議会の活動 いて、税対策協議農業所得の申告 よろしくお願い

ソリマチ農業簿記講習会につ

新年のご挨拶 令和 税対策協議会 策を万全に行った中で開催致しまきましても、新型コロナウイルス対 なり農業税務申告がスムーズに行えす。協議会・税理士・JAが一体と また、ソリマチ農業簿記講習会につで、ぜひご参加をお願い致します 会長 JII 西 忠

〈税対策協議会〉

記 長 臺場尾下田西

会

計

会

ご挨拶とさせていただきます。 康とご多幸をご祈念申し上げ新年の最後になりましたが、皆様のご健るよう努めてまいります。

令和3年度 コンプライアンス研修会

荒岡 憲一 ました。 ライアンスの概要について 対象にコンプラ よって失うもの、 道内JAで発覚した不祥事 本年は、 、象にコンプライアンス研修会を開催致し農協法公布記念日の11月19日に全役職員

回

シプラ

1

ア

2

修会開催

力ある職場づく 今後もコンプライア りの位置 未然防止に向けた取組、 づけ の意識を高め、 によ h 制機能の 必要性に 不祥

氏を講師としてお招きし、 北海道中央会旭川支所 や職場内の を確 ニケ 未然防止に取り ご講演をい 同 成立し、不祥高い土の信頼関係 る環境、 ショ ン、 $\exists \ \exists$ づく ただだき 主幹 \Box 強化 ニンプ つ 事 組事係職ュり い活

営農計画書の提出について 令和4年度

令和4年度の営農計画書について、1月中旬クミカン報告書の配布時に各戸へお届け致し ますので、下記の要領にて期日までにご提出願います。

1. 提出期限

んでまいります

令和4年1月31日(月)

2. 提出方法

- 1) 冊紙
- 2) USB メモリ
- 3) メール
 - ※尚、提出方法の詳細については1月中旬のクミカン 報告書配布時に改めてご案内致します。

3. 提出先

農事組合	提出先					
西・本町、南地区、北地区	金融共済課(金融)					
日の出・倉沼、桜岡地区	営農販売課					
豊田、ペーパン	豊田支所					

尚、皆様から提出されまし た営農計画書に基づき①供 給限度額 ②現金支出限度 ③貸越極度額 が設定 立までの間、2月末まで暫 定限度を設定させていただ きます。暫定限度について は、家計費を前年度の30% 以内とし、家計費以外の項 目については、前年度計画 の範囲内と致します。

まを

(共 済 担 当) (共 済 担 当) (金融 担当) (販売担) 豊 兼監 営農販売課次長 管査 農販売課 融共済課長 田 料 材括 ソファースト出向) 理 支 材課 課室 課生 課課 課 所 賀 長長 長 長産 長長 長 長 廣 山 谷 新 野原 月 木 﨑 田 朔日 奈々 義 亮 拓 拓 達 尚 太 衣 年 彩香 也 明 平 彦 昭

令和3年度

野菜・花き品目別販売実績(11月末)

	令和3年度 計画				令和3年度 11月末実績		令和2年度 11月末実績			計画対比			前年対比			
品目	作付 面積	販売数量	販売金額	kg単価	販売 数量	販売金額	kg 単価	販売 数量	販売金額	kg単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
	a	kg	千円	円	kg	円	円	kg	円	円	%	%	%	%	%	%
ピーマン	145	130,500	52,200	400	160,384	68,363,858	426	151,520	92,675,241	612	123	131	107	106	74	70
ミニトマト	260	111,800	78,260	700	122,115	79,755,032	653	129,842	95,747,909	737	109	102	93	94	83	89
トマト	140	140,000	37,800	270	142,264	46,661,292	328	138,032	40,642,118	294	102	123	121	103	115	112
チンゲンサイ	180	64,800	25,920	400	43,844	18,237,602	416	64,868	28,017,279	432	68	70	104	68	65	96
軟白長ねぎ	10	6,500	2,920	450	4,830	2,015,791	417	4,094	2,257,168	551	74	69	93	118	89	76
ほうれん草	100	12,000	8,160	680	8,119	6,145,114	757	10,891	8,016,418	736	68	75	111	75	77	103
ししとう	30	13,500	15,520	1,150	19,387	20,771,103	1,071	12,752	19,399,002	1,521	144	134	93	152	107	70
白 か ぶ	35	8,750	2,450	280	12,073	3,192,142	264	12,567	3,987,091	317	138	130	94	96	80	83
千本ねぎ	75	2,475	2,470	1,000	2,292	2,994,863	1,307	2,082	2,490,587	1,196	93	121	131	110	120	109
花 き	500		50,000			59,901,995			56,848,019			120			105	
そ の 他			74,300		94,523	44,437,021		65,173	44,858,293			60		145	99	
(サントリーミニトマト)	79	31,600	22,120	700	8,196	4,901,472	598	14,576	10,444,464	717	26	22	85	56	47	83
(小松菜)	200	27,000	10,260	380	29,959	10,590,843	354	23,114	9,297,780	402	111	103	93	130	114	88
(激辛なんばん)	6	3,000	3,600	1,200	2,494	3,162,411	1,268	3,463	4,203,163	1,214	83	88	106	72	75	104
(ブロッコリー)	98	9,800	2,450	250	4,480	1,040,336	232	818	227,481	278	46	42	93	548	457	83
(さつまいも)	127	19,050	3,230	170	14,848	2,528,048	170				78	78	100			
(その他)			32,640		34,546	22,213,911		23,202	20,685,405			68		149	107	
兵 村 の 里			55,000			46,277,248			49,913,442			84			93	
計	1,985		405,000		609,831	398,753,061		591,821	444,852,567			98			90	

農業用ビニール・ポリの リサイクル回収が行われました!!

11月18日、南5丁目資材収納センターにおいて農業用ビニール・ポリ・苗箱等の回収が 行われました。今回は130件で38.2トンが回収されました。

農業用ビニール・ポリの回収については、年々分別が厳しくなっており、回収業者から このままでは回収出来ないと言われております。今後の回収内容・回収方法について詳し い内容を別途ご案内致しますので、必ずご確認くださいますようお願い致します。





行事経過と予定

6日 新年恒例会・五穀豊穣祈願祭 17日~19日 みのり監査法人期中監査 25日~27日 組合員宅巡回訪問 31日 事業年度終了

みのり監査法人棚卸立会・実査 決算棚卸

臨時休業の容案内

1月31日(月) は決算棚卸の ため、生産資材店舗・豊田支所 (購買店舗)を休業致します。 ご迷惑をおかけしますが、 よろしくお願い致します。

MZ51 HELLO!! HOW ARE YOU DOING?



成原 知希

(生産資材課)

令和3年3月 北星学園大学 卒業 令和3年4月 生産資材課 勤務

趣味:お笑いを見ること

特技:ちょっとだけギターが弾け

ます

好きな食べ物:ビッグマック

最近はまっている事:

ラジオを聞くのにはまっています

上司よりひとこと

皆様から信頼される職員を目指し 日々努力しています。

・仕事をしていて嬉しかった事 お客様に「ありがとう」と言って いただけたときです。

本人よりひとこと

自分の担当の仕事だけでなく、 他の仕事もいち早く覚え、組合員 皆様のサポートができるようにな りたいです。そのために、現在の 担当の仕事を完璧にマスターでき るように頑張ります。今後ともよ ろしくお願いします。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞は雷子版を創刊。新聞本紙を基軸に、デジタルでの情報発信を 強化します。農業所得と生産力を高め、地域活性化にも役立つ情報を伝えます。

電子版でできること

- いつでも、どこでも スマホやタブレットで、情報収集ができます。
- 過去記事検索が30日分 見逃した記事もさかのぼって読むことができます。
- クリップ機能で記事を保存

紙面ビューアーの特徴

- 読みやすさ、そのまま いつもの紙面と同じレイアウトです
- 文字を大きく 紙面を拡大・縮小できます。
- 紙面丸ごと印刷できる





月額料金 1 IDあたり 税込み2,623円(2,385円+税) ●間回登録月は月末までの利金がかかりません。 ●電子版のみの利金です。紙版を併せて闡認する場合は紙版の開読料が別途、発生します。

お問い合わせ・お申込み先:管理課 ☎36-2111

パレット回収のお願い

肥料の早期取りまとめ・お引き取りにご協力を 賜りありがとうございます。

当JAで仕入や配送に使用しているパレットが 不足しておりますので、庭先に空きパレットがご ざいましたら、生産資材課までご連絡をお願い致 します。







お問い合わせ先:生産資材課 **236-6031**



新年あけましておめでとうございます。年末年始は いかがお過ごしになりましたでしょうか。

私は今年、新型コロナウイルスの影響で1年延期と なった成人式に参加する予定です。今は旭川を離れ、 遠くで勉強に励んでいる友人に会えることがとても楽 しみです。新型コロナウイルス感染予防を徹底して、 成人の日を過ごしたいと思います。

組合員の皆様におかれましても、まだまだ寒い日々 が続きますのでお体には気を付けてお過ごしください。 本年もJAだより「 ◎ 2 - ひかり - 」をよろしく お願い致します。

(高柳)